7
2021
July

7月10日発行
第12巻 第1号 通巻127号

Bulletin

CHARTERED 2010

◆今月の聖句　新約聖書　ヨハネによる福音書　8章12節

イエスは再び言われた。「わたしは世の光である。わたしに従う者は暗闇の中を歩かず、命の光を持つ。」

主題		
	クラブ会長《澤井 美智子(京都ZERO)》：	「躍進！！！」　～達成感を持って人生に彩を。そして次の10年へ
	国際会長《Kim Sanche (Korea)》：	主題: "Y's Men with the World"　「世界とともにワイズメン」 スローガン: "Heal the World with Love & Dignity" 「愛と尊厳で世界を癒そう」
	アジアエリア会長《大野勉（神戸ポート）》：	主題:"Make a difference beyond the 100th" 「１００年を超えて変革しよう」 スローガン"Be healthy!" 「健康第一！」
	西日本区理事《新山 兼司(京都トップス)》：	主題 ： Challenges for the future　未来への挑戦 副題： 羽ばたこう！2022年ワイズ100周年に向かって
	京都部部長《中村 隆司(京都ウエル)》：	部長主題：「人生は一度きり Part２」～ワイズライフで人生を謳歌しましょう！～

躍進！！！　　第12期会長 澤井 美智子

みなさん、毎日が楽しいですか？ZEROクラブが好きですか？私は毎日楽しいです。そしてZEROクラブのみんなが好きです。

ZERO クラブに所属している意味は何かな？クラブって何かな？と考えることが時々あります。大切なお金と時間を使ってクラブ活動をする意味はあるのかな？本当に自分に必要なことなのかな？誰しもが一度は考えたことがあるでしょう。「楽しい例会を」というのはよく言われることです。ですが、私は、まずは委員会を楽しんでいただきたいです。クラブに所属しているメンバーは皆、自分の人生や仕事にプライドを持っている前向きな人ばかりです。そんな人の集まりですから、せっかく所属しているクラブでもそれぞれの個々の能力を発揮してクラブ事業に対して達成感を感じ、周囲に貢献している意義を実感できる場があるといいなと思っています。

そんな願いを込めて、今期はドライバーと連携の上で各事業委員会に担当例会を持っていただきたいと考えています。それぞれの委員会が持つ役割というものがあります。それぞれが配属された委員会で知恵と時間を絞って取り組んでいる内容を例会という場でクラブ全員に発信していただきたいです。担当例会の成功のためにそれぞれ各事業の意義を再確認し、話し合っていただくことは委員会の活性化につながることと信じております。個性豊かなメンバーが知恵を出し合う、毎回違うアイデアの出てくる例会、とっても楽しみです♪

仕事のつながり、仲間、友達、仕事の息抜き、自分の成長・・・会を続けている意味は人それぞれです。私自身、チャーターから数えて12年目を迎えます。メンバーと喧嘩したり、励ましてもらったり、諭されたり、辞めたくなったり、仕事一筋になったり、いろんなことがあってそれでも12年続けてきて、今、私は、ZEROクラブというのは、仕事の地位も収入も年齢も関係なく『等身大の自分自身を見てくれる仲間がいる場所』だと感じています。クラブでは皆、ひとりの同等の人間です。対等の関係だからこそ、相手の持つ人間性やバックグラウンドに対して尊敬の念が生まれ、いろいろな年齢や職業や人生経験や考え方が混ざり合った奥の深い会話が生まれ、自分自身の人生がさらに彩を放つ豊かなものになっていきます。メンバーひとりひとりの更なる躍進を願って！第１２期、よろしくお願い致します。

第１例会 振替例会「西日本区大会」　　６月５日(土曜日)・６日(日曜日)

2020～21 第 24 回西日本区大会

西日本区大会が開催されました。2021.6.5 本大会 1 日目 14:00 に開会致しました。

まず、西日本区大会会場に入る為には、消毒・検温・告知書と会場に入るまでに安全対策がなされていました。開催に関しては色んな意見もあると思います。ですが、私は開催された事に本当に感謝で一杯でした。EMC 事業主任という立場でもあるから尚更でした。
今期は、コロナで始まり今もまだコロナ禍です。活動制限のある中で各部、各クラブが活動されたことについての報告の場をいただけたからです。

そして 2 日目では事業表彰と、役員引き継ぎ式がありました。ZERO クラブとしては、色んな部門で表彰をいただきました。その中でも、EMC 事業では最優秀賞をいただきました。今期山田会長を先頭に坂口 EMC 主査そして加藤学 EMC 委員長が事業開催に関して大変ご苦労されました。工夫して開催することができた事が報われたのだと思います。

西日本区大会にはリアル参加とリモート参加を合わせて 16 名の参加でした。次期会長澤井期の西日本区大会は、岡山県で開催です。
コロナの事も考えることなく出来るだけ多くのメンバーで参加できれば良いですね。

竹園憲二

第２例会「引継例会」　　６月 20 日(日曜日)

いよいよ今期会長を仰せつかって最終の例会となりました。まず最初に申し上げたいのは「メンバーの皆様本当に一年間ありがとうございました！」の一言です。

今期一番クラブの為にご尽力頂いた最優秀 Y 吉賞の南方ワイズ、そして後にも述べさせて頂きますがクラブを盛り立てる為、メンバー増強や委員会活動にご尽力頂き、多くの賞の受賞に貢献頂いた Y 吉賞の加藤学ワイズ、そして、私を支えて頂いた三役、役員の皆様大変お疲れ様でした。

この一年は長かったような短かったような不思議な気持ちです。

今となって思えば、10 周年記念の年の会長という事でかなり気負った状態で始まりました。コロナ禍で思うようにも事業も出来ないし、新しいメンバーも増える中、如何にクラブを盛り上げるかに一生懸命だったように思います。委員会にお邪魔して熱く意見を述べさせて頂いた事もあります。

でも、結果として皆様の熱い熱い想いがあったからこその一年となりました。
先日の西日本区大会で 9 つの賞を受賞する事が出来ました。なによりも嬉しかったのは EMC 事業で最優秀クラブ賞を受賞したことです。これはどこよりも我が ZERO クラブが活性化している証拠です。

新型コロナで仕事も大変でワイズの事業もなかなか出来ない中、本当に嬉しく思います。
一つ気づいた事があります。ワイズはよく委員会活動が一番大切だとか一番楽しいと言う話を聞きます。今までが出来ていなかったとか言う事でも無く、ただクラブが盛り上がる要因の一つに、委員会活動を最優先とし一生懸命頑張ってみる。という事が重要である事に気づいた一年だったように思います。

ZERO クラブ 10 周年を迎えた 11 期！新型コロナ禍であったにも拘らず、″人″を大切にしクラブを盛り立てて下さいました。メンバーの皆様、一年間本当にありがとうございました！！
来期へ引継いだ澤井会長期役員の皆様 12 期も宜しくお願い申し上げます！

最後になってしまいましたが、お忙しい中我が ZERO クラブ 10 周年を祝し、記念品を贈呈頂いた親クラブの TOBE クラブ馬場会長、ZERO クラブが発展する様にと 60 名の名札が入るランチョンバッチケース有り難うございました！気負いながら大事に使わせて頂きます！そして、10 周年記念 ACT のリトセンでのキャビン建設にあたり多大なるご協力を頂きました京都クラブ合田ワイズ本当に有り難うございました！

11 期会長山田 維久仁

最優秀Ｙ吉賞を受賞して

第 11 期書記　南方　陽介

今回の引継ぎ例会で第 11 期の最優秀Ｙ吉賞をいただきありがとうございます。一年間、書記という役職を通して、そして三役として、ZERO クラブというものを横断的に見ることができ、感じることができすごく貴重な経験をさせていただきました。入会して 2 年も経たない事業委員長の経験もない者がいきなり三役という重責を担うことになり、解らないことだらけ、戸惑うことだらけで頼りのない三役、担当三役でしたが、色んな方にサポートしていただいたおかげで一年間乗り切ることができました。そういった方々の力がなければいただけなかった賞だったということを切に感じております。ありがとうございました。

まず初めに、引継ぎ例会でもご挨拶させていただきましたが、この一年間、例会・事業のご連や区・部からの発信メールを遅い時間に送らせていただいたり、出欠回答催促のご連絡を不躾に送らせていただいたりしてメンバーの皆様にはご迷惑やご心情を害されましたことが多々おありでしたら、この場をお借りして謝罪させていただきます。

ところで、書記としての一年は寝ても覚めてもワイズのことばかりでした。あれせなあかん、これせなあかん、と。ところが、引継ぎ例会の翌日は重責から解放されたからか心身ともに軽い目覚めでした。不思議なものですね。それだけ自分自身で勝手にプレッシャーをかけていたんだなと。

最後に、書記として自分ができることで一年間の恩返しを、というと語弊がありますが、書記という役職を一年間努めていく中で感じた ZERO クラブが今後メンバーを増強していく上で必要になってくるであろうものを作成いたしました。この作品を第 12 期の澤井会長に託させていただきましたので、今後これを有効に活用していただければ嬉しい限りです。

今回の経験を生かしながらこれからも ZERO クラブの力に僅かながらもなれるよう陰から協力させていただきます。本当に今回はありがとうございました！

～「ZERO キャビン　寄贈ＰＪ」を振り返って～　　宮越　寛

『感謝』

ZERO クラブでは 2018 年の秋頃に大型Ｙサ事業として 1 年間の工程で、ACT 委員会を中心とした大規模な PT で実行チーム形成し、リトセンに子供たちの宿泊キャビンを寄贈する計画を企てました。それは、第 10 期　坂口バネッサ会長期が始まってすぐの 2019 年 7 月 6 日(日)でした。今期会長の澤井Ｙの職場の夏祭りサポートの途中に竹園Ｙとリトセンへキャビンの設置場所を検討するために現地調査へ出向いたのが具現化するためのアクションの始まりでした。

それから瞬く間に 2 年の日時が経過した今、ようやく完成に漕ぎつけることができました。これもひとえにメンバーやゲスト、他クラブの方々からいただいた、総勢 200 余名の力が結集した賜物と深く感謝し、感動しています。ありがとうございました！！

『ピンチがチャンスに！』

とはいうものの、ここへ到達するまでには大きな障壁が突然発生しました。それは新型コロナ禍です。コイツのおかげで 1 年の予定工期は 2 年になってしまいました。＊実際には段取りの悪さもあったのですが…(笑)　それと建設資金としてのファンド収益が、例会がないが為に予定通りにはあがっていきません。ZOOM では会議はできても…。

でもこれはピンチであったのは間違いないのですが、今振り返るとチャンスでもありました。新型コロナ禍当初、そう最初の緊急事態宣言が発出され頃はとりあえず「三密」を避ける事でしたね。例会をはじめとする会合は軒並み中止か延期でメンバーと顔を合わすこともままならぬ日々が続き世の中も悶々とした状況でした。そのような中でこのワークは、唯一 1 ヶ月に 1 回か 2 回「三密」にならず顔を合わし近況を話し合うことができ、メンバー間の親睦が深まる結果をもたらす貴重な機会に意図せずなりました。結果オーライ！ですね。

『周年記念実行委員会』って？

最後にメンバーの皆様へお話しておきたいのが「周年記念実行委員会」というものは冒頭に記述しましたが、クラブの節目々で行う大型事業を実行する為の単なる大規模な PT であると自身は解釈しています。今回はＹＭＣＡへのキャビン寄贈でしたので、対外的にはというか区や部からみると事業のカテゴリーはＹサとなります。そうです今回はＹサ事業の実行部隊を務めただけです。その成果はＹサ事業のものとなります。

↙

また、この実行部隊はＹサ事業に限って動く訳ではありません。仮に CS 事業のサポート先、大型遊具を寄贈するとしたならば、その時は CS 事業の実行部隊を務めるだけで、その成果は CS 事業のものとなります。

お伝えしたいことは、『周年記念実行委員会』には直接の事業なんかはありません。
やっている事は、実はどこかの委員会の事業そのものなのだということです。このことは本来、最初にお伝えしておくべきことだったと反省しております。そうしておけば全メンバーのワーク参加も可能だったのかもと…。
今回の PJ が既に終わってしまった今、次に向けてこのことを伝えておくことが認識の共有に繋がり、今回より多くのメンバーがワーク活動に関わることに繋がればという思いです。

私のおすすめ

【改めてフェイスブック（FB）の勧め】　　佐古田正美

少し前までは、いわゆる SNS というものが大嫌いだった。フェイスブックはいまから 6 年近く前に、家内が勝手に僕のアカウントを作って適当に写真のアップなんかをしていたが、僕自身といえば、見知らぬ人々にプライバシーを晒すことに大きな抵抗があり、投稿は無論のこと、見向きさえしていなかった。たまに知り合いから「FB やってますね！見てますよ～♪」とか言われて、？？？の状態が長く続いていた。

それが今年 1 月になって、初めて自分の趣味に関する画像を上げる気になった。どういう風の吹き回しだったかは忘れたが、とにかく FB の投稿にハマってしまった。以来、この約半年で投稿をしない日がほとんどなくなってしまうくらいの「ヘビー投稿者」に変身してしまったわけだ。現在の趣味といえば 90％程度がクルマに関することなので、それに興味のない方には全くもってオタク投稿者以外のなにものでもないが、たまにワイズの活動などを投稿してみると、意外なことにクルマで繋がっている連中からも「いいね！」を頂けるようになり、また逆にワイズで繋がっている人々からも、趣味の投稿に「いいね！」とか「びっくり！」のコメントを寄せてもらえるようになった。

さらに、50 年前のクラスメートとか、30 年まえの東京時代の友人とかとも繋がり直して、今、これが楽しくてしょうがない。たまに、FB で「焼けぼっくいに火が付いた」人々の話を聞くことがあるが、さもありなんといったところだ。

直近では出来るだけワイズ活動の話題を投稿するようにし、コメントを入れてきた人に対しては「ひょっとしたら入会してくれるかも」という淡い期待を持って、それとなく勧誘している自分がいるようになった今日この頃である。

坂口　バネッサ

私は周りにたくさんのハーブが好きで、有機食品を食べることができます（農場から食卓まで）。
また、電気をこれが私がフィリピンにいるときに欲しいライフスタイルです。きれいな空気はエアコンを使う必要がなく、必要としないソーラーライトを使用して、夜に農場を明るく美しく
見せています。

↗

堂脇　武

コロナ過で打撃を受けている方はたくさんおられると思います。その中で今回は知人の料理屋さんを紹介させてください休業要請や時短、そしてお酒を出せない・・・・そんな中でもたくましく頑張っている西木屋町高辻にあります「りょうりや“御旅屋”」というお店です。コストパフォーマンスの高いレストランとしてミシュランに掲載されました。　https://otaya-kyoto.com/

彼の店は今年でオープンして 10 年を迎えましたが、この時節柄周年イベントも出来ず静かな周年だったようです。

いろんなお店でもお弁当やお惣菜など持ち帰りをやっておられますが、ここは一味違います。美味しいのはもちろんですが、家でひと手間加えるだけで最高の状態で食べることが出来ます。一品ずつパックにしてあるので盛付も必要ですが家で料理屋さんの味をいい状態で味わえます。私はお客様へのプレゼントにしたりと贈答品として活用しています。先日は母の日のプレゼントに送りました（＾＾）

強 調 月 間

Kick-off PR

新たなスタート。新たな自分。そして新たなメンバーを迎えるため、社会全体にワイズメンズクラブの認知度を高める広報を考えよう。

大槻　信二　広報・情報委員長（京都センチュリークラブ）

1．京都ＹＭＣＡ公式 YouTube チャンネル登録、拡散のお願い

ＹＭＣＡ活動のＰＲのため、あらたに開設しました。
下記、ＱＲコードを読み取り、登録、拡散お願いします。

2．サタデースクール開講します

2021 年 10 月より毎週土曜日に、小学１～５年生対象のサタデースクールを開講します。
「毎月変わるテーマに沿った学習タイム」「めざせ！漢字博士コーナー」などなど、
楽しみながら仲間との交わりと学びがたくさんあります♪
プレ体験 Day　　第 1 回　7 月 17 日（土）　第 2 回　9 月 4 日（土）　9 時～16 時

お申込み方法など、詳細は、下記、ＱＲコードを読み取ってごらんください。

HAPPY BIRTHDAY

7月 16日　佐藤 善紀

7月事業予定	8月事業予定
4日(日曜日)　サバエ開設ワーク (サバエキャンプ場)	2日(月曜日) 役員会 (京都 YMCA 三条本館)
5日(月曜日) 役員会 (京都 YMCA 三条本館)	12日(木曜日) 第1例会「定時総会」 (ホテル日航プリンセス京都)
8日(木曜日) 第1例会「入会式」 (ホテル日航プリンセス京都)	29日(日曜日) 第2例会・Yサ事業 「ZERO キャビン贈呈式」 (リトリートセンター)
11日(日曜日)　サバエ開設ワーク (サバエキャンプ場)	
18日(日曜日) 天引環境維持ワーク (天引グランド)	

6月例会出席

	第1例会	第2例会
メンバー	17名	23名
メネット	0名	0名
コメット	0名	0名
ゲスト	2名	2名
月間出席者	27/34名	
月間出席率	79.4 %	

ニコニコ

6月	37,000円
累計	136,000円

ファンド

6月	104,450円
累計	615,702円

IBC・DBC 締結クラブ

ＩＢＣ・・・Kaimuki Y Service Club(Hawaii)
ＤＢＣ・・・阿蘇ワイズメンズクラブ(熊本)
長浜ワイズメンズクラブ(滋賀)

編集後記

宇佐美　賢一

ブリテン委員長頑張ります。皆様が楽しみに待ち遠しくなる全員参加のブリテンにしていきたいです。

Club Office:京都 YMCA 三条本館　〒615-8083 京都市中京区三条柳馬場 TEL075(231)4388　問合せ先 shoki@zeroclub.org